

こんばんは。
教室長の大内です。

ゴールデンウィークをはさんだため
またまた久しぶりのブログとなりました。

塾業界の裏事情ですが
夏休みのお盆は夏期講習、
年末年始は冬期講習に加えて入試対策、
まとまったお休みがとれるのは
ゴールデンウィークくらいしかないんですね。

以前（といってもだいぶ前ですが）
私の母の家系に代々伝わる家紋が
山口県の城下町をつくった守護大名である
大内氏のものとほぼ同じなんですね。

（どこに嫁いでも、
この家紋を受け継いでいくようにと
言われていたようです。）

もう 600 年以上も前の人物ですし、
そこから無数の子孫がいるわけですから
その大名の血なんて薄まっていて
私の体内には皆無だと思いますが（笑）
社会科の講師でもあるので
ここは自分のルーツ？を探りに行ってみよう
ついでに吉田松陰の松下村塾や
3億年の歴史がある鍾乳洞も見てこよう
と思い、山口県に行ってきました。

たくさん撮った写真の一部を
紹介させていただきます。



山口の城下町をつくった大名
大内弘世の像です。

その息子が私と同姓同名で
大内義弘といいまして（漢字が一字違います）
高校の日本史にも登場する人物なんですね。

足利義満に反抗して
応永の乱という戦を起こし戦死するのですが
その魂を供養するために
大内弘世が建てた五重塔が
国宝に指定されていて
この大内弘世の像と同じ敷地内にありました。

それがこちらです。



何と、まさかの工事中（笑）

2023年の1月から

工事が始まったとのことで

終わるのは3年後らしいです。

これはこれで期間限定の姿なのだから

貴重だなと言いつけて、

その場を去りました（笑）



これは山口で売られていた大内人形と
大内塗で作られた箸です。

両親へのお土産に買いました。

ちなみに、この辺の地域で見つけたユニークな写真を2つ。

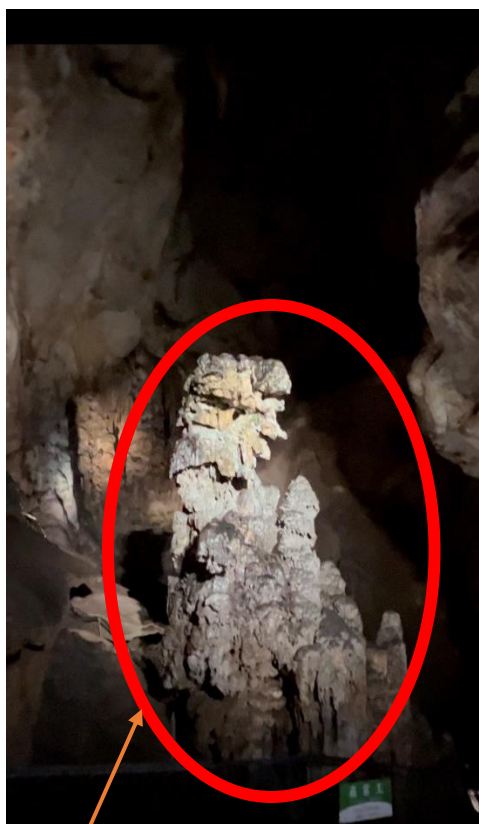


これ、小学校の正門です。
大内氏の城下町の影響でしょうね。



そりゃあ厳禁ですよ（笑）

3億年の歴史がある鍾乳洞
秋芳洞にも行きました。



この岩は、天井から落ちてきた
石灰分（石灰石の成分：炭酸カルシウム）が
長い年月をかけて固まったものだそうです。
気の遠くなるような話ですね。
さすが3億年。

ちなみに売店には化石が売っていました。



中1の理科で出てくる
アンモナイトに三葉虫が大特価です（笑）
購入してきたので、
見てみたいという生徒さんがいましたら
声をかけて下さい。

高校入試には
アンモナイト、三葉虫、フズリナ、ビカリア
この4つの化石がよく出るのですが
ビカリアだけ全く売られていませんでした。

売店のおばあちゃんにも尋ねたところ

「ビカリア？ 聞いたことないですねえ…」

何で、入試に出るのでしょーうね？（笑）

次は松下村塾のある萩へ向かいました。



観光タクシーを利用したのですが
その車内から撮ったガードレールです。

日本全国で黄色いガードレールは
萩の街にしかないそうです。

これは萩の名産品の1つである
「夏みかん」の色なんですね。

なぜ夏みかんが名産品かというと
1871年に行われた廃藩置県により
武士はその特権をほとんど失い
職を失ってしまったわけですが
その新たな職として明治政府が用意したのが
夏みかんの栽培だったそうです。

プライドがズタズタにされても
家族のために働きぬいた士族の思いが
今もこうやって残っているというわけですね。

・・・と観光タクシーの運転手さんが
教えてくれました。

ええ。聞いたことを
そのまま書いただけですが、何か？（笑）



こちらは明治維新に大きく貢献した
維新三傑の一人、木戸孝允の家です。



これは木戸孝允の落書きです。
(※右から読んで下さいね。)

木戸孝允のような歴史上の人物でも
落書きをするんだなあと思っていたら

「死ぬまで努力を続ける」

という意味らしいです。

偉人は落書きですら、偉大なのですね。



こちらは長州藩で木戸孝允と共に明治維新に貢献した高杉晋作の像です。

町人や農民から優秀な人物を集めた兵隊「奇兵隊」を作った人ですね。

病により 27 歳という若さで、この世を去った人物ですがファンが多いのか、この像は「晋作広場」と名付けられた公園の中にありました。

そして、いよいよ・・・



数々の歴史上の人物を輩出した学習塾

しょうかそんじゆく
松下村塾です。



このように門下生の写真がありました。
先生である吉田松陰を最上段の中心に、
木戸孝允、高杉晋作、伊藤博文、山縣有朋
など歴史に名を残す人物がずらり。



ここが教室だったようです。



吉田松陰の名言集が
300円で売られていたので買いました。

素晴らしい言葉がたくさんありました。
その一部を紹介します。



吉田松陰のポテチが売られていました（笑）
パッケージに吉田松陰のイラストが
使われているだけですけれどね。
ちなみに値段は 400 円。
味は・・・う〜んという感じでした（笑）

とても有意義な旅でした。
載せきれっていない写真や
エピソードがまだまだたくさんありますが
それはまたの機会に。

それでは今日はこの辺で。
お読みいただきありがとうございました。

最近お気に入りの音楽

スピッツ 「美しい鱈」

星野源 「不思議」

GENERATIONS 「ワンダーラスト」

SIRUP 「See You Again」

大内